



KKR東海病院

第51号 2016.1

編集責任者 丸田真也(副院長)

とうかい

国家公務員共済組合連合会 東海病院
〒464-8512
名古屋市千種区千代田橋1-1-1
TEL 052-711-6131(代)
FAX 052-712-0052
<http://www.toukaihos.jp/>

新年のご挨拶
副院長 丸田 真也 …… 1

第3回市民公開講座より
「緩和ケアについて」
外科医長 靱山 正人 …… 2

「口から安全に食べるために」
認定看護師 林 佐代 …… 2

内視鏡機器の導入
内科医長 石川 英樹 …… 3

共済医学会報告
薬剤師 秦 毅司 …… 3

東海・名城病院共催
病診連携勉強会・懇親会開催について… 4

診療と交通のご案内 …… 4



東海病院
副院長 丸田 真也

新年あけましておめでとうございます。

平成27年10月1日付けで副院長を拜命いたしました。私が東海病院に赴任したのは平成10年7月ですから、18回目の正月を迎えました。地域連携室も担当しており、病診連携登録医の先生方には大変お世話になっております。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。当院の昨年1年間を振り返ってみます。

4月1日より3階病棟に地域包括ケア病床を10床開設いたしました。整形外科でリハビリが必要な患者さんを中心に入院していただいております。今後、在宅療養が増えていくと予想されますので、急性期と在宅療養の移行にご活用いただけたらと思います。

同じく4月より糖尿病外来とそけいヘルニア外来を開始しました。糖尿病外来は金曜日の午前中に愛知医科大学糖尿病内科より専門の医師による診察を行っております。そけいヘルニア外来は第1, 3, 5土曜日に行っております。当院外科の得意とする腹腔鏡手術をそけいヘルニアにも行っており、術後の疼痛や違和感が少ないメリットがあります。

5月に内視鏡センター拡張工事を行いました。年間内視鏡検査数が8,000件を超え手狭になったため洗浄室と機材室に増築し、大腸内視鏡前処置室を新設しました。常時3並列で検査を行うことが可能となり、検査待ちが少なくなりました。

5月15日に遅ればせながら第1回市民公開講座を外来の待合ホールで開催いたしました。どれくらいの聴衆が集まるか見当がつかず不安でしたが、70名を超える皆さまにお集まりいただき大盛況でした。その後8月と11月にも行いましたが、本年も定期的に開催していきたいと思っております。

11月にメーテレの朝の情報番組ドデスカ!のウルフィーダンス生中継が東海病院で行われました。サプライズで私の誕生日を祝っていただき良い思い出になりました。

本年3月には当院も電子カルテを導入することになり、現在準備に追われております。導入直後は診療に時間がかかることが予想されます。なるべく登録医の先生方や患者さんにご迷惑の掛からぬよう努めて参ります。

本年も皆さまからの温かいご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。
私たちはみなさまにKoKoRo(心)の
こもったサービスを提供するための

誠意 (Sincerity)

奉仕 (Service)

考動 (Science)

3つのSをモットーに、
地域社会への貢献を目指しています。





第3回市民公開講座より ①

『緩和ケアについて』

東海病院 外科医長 粉山 正人

緩和ケアとは生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな（霊的な、魂の）問題に関してきちんとした評価を行い、それが障害とならないように予防したり対処したりすることで、クオリティ・オブ・ライフ（QOL）を改善するためのアプローチです。特に対象とされる身体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルな苦痛を合わせて全人的苦痛といい、これらに対処するために、複数の専門職がチームをつくって互いに情報を共有し連携しながら、患者と家族の療養生活をサポートしていきます。緩和ケアチームを構成する専門職として例えば、疼痛（とうつう）管理を行う緩和ケア医や、精神症状に対応する腫瘍（しゅよう）精神科医などの医師、緩和ケアを専門に学んだ認定看護師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、作業療法士、臨床心理士、宗教者などがあります。もしも自分が治らない状況になった場合、このような選択肢を持っていることは魂を救うことになると考えています。



第3回市民公開講座より ②

『口から安全に食べるために』

東海病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 林 佐代

『食べる』ということは、単に生きるために必要なエネルギーを得る手段ではなく、喜びの一つであり生きる意欲にも繋がることと言えます。身体においても視覚、味覚、嗅覚など五感を刺激することで脳が活性化され、各部の筋肉や消化器など多くの機能を使うことから全身に良い影響があります。食べる機能が少しずつ低下する中でも、食べ物が気管に入らないように色々な工夫をして、できるだけ口から食べることを推奨するのはこのような効果があるからです。食べ物が気管に入ることを防ぐために、食事時の姿勢は上体が安定し両手が動かしやすいこと、そのためには床に足が着いて支えられることが必要になります。あごは引き気味にすることで食べ物が気管に入りにくくなります。あごが上がってしまう場合は枕などを使用すると調節ができます。一口の量は、大きなカレースプーンでは多いため、小ぶりなティースプーンの使用が適しています。特に食事中にむせ込む方は一口の量が多い場合もあります。また、一口食べる毎に「ごっくん」と飲み込み、口の中に食べ物が無くなってから次の一口を食べてください。

いつまでも口から『食べる』ことを楽しんで元気に過ごしてほしいと思います。



内視鏡機器の導入

東海病院 内科医長 石川 英樹



内視鏡件数の増加および、内視鏡センター拡張に伴い2015年9月より、最新式の超音波内視鏡スコープ、上部消化管内視鏡スコープ、下部消化管内視鏡スコープが内視鏡センターに導入されましたので、その一部をご紹介します。

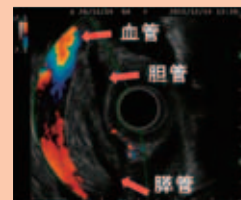
超音波内視鏡は食道、胃、十二指腸病変、直腸の腫瘍性病変における壁深達度診断や胆嚢、胆管、膵臓疾患の精密診断には欠かせない検査法です。今回導入された、電子ラジアル型超音波内視鏡UE-260の特徴としましては、電子走査方式に変わった事により、超音波手法のひとつであるティッシュハーモニクイメージング法が利用可能となり、従来のメカニカルラジアル（機械式）型超音波内視鏡よりも鮮明な画像が得られるTHEモードが搭載されました。

もう一つの大きな特徴としては、カラードップラ機能が搭載された事です。Bモード画像であるTHEモードで無エコーの管腔は脈管なのか管腔臓器なのかは他臓器との位置関係や解剖学的見地などから判断していましたが、カラードップラ、パワードップラ画像に切り替える事により瞬時に脈管と管腔臓器の鑑別が可能で、腫瘍の脈管浸潤の有無などが詳細に観察可能となり、外科手術適応決定に関わる重要な精密診断が可能となりました。

また今回導入された最新式の上下部内視鏡はBLI（Blue LASER Imaging）という最先端の技術が搭載されています。短波長狭帯域光観察BLIとは、表層血管観察に適した画像を表示するものです。写真に示すように経鼻内視鏡であるEG-L580NWでの食道観察では、白色光で指摘が難しかった微小な病変が、BLIで観察すると周囲よりも明瞭に描出されるようになりました。



電子ラジアル型超音波内視鏡
UE-260



カラードップラモード



THEモード

BLI(Blue LASER Imaging)での内視鏡画像



EG-L580NW（経鼻）

共済医学会報告

東海病院 薬剤師 秦 毅司



平成27年10月13～14日にJRホテルクレメント 高松において開催された第64回共済医学会に参加しました。

本学会のテーマは「チーム医療の深化は病院力を強化する」であり、医師をはじめとした様々な職種が発表を行い、病院力を強化するべく活発な議論が行われました。

今回私は「当院整形外科病棟における薬剤師の役割」という演題のポスター発表をしました。整形外科病棟で薬剤師が病棟薬剤業務や薬剤管理指導業務を通じて、どのように患者や医療スタッフと関わり医療安全や薬物療法の質的向上に貢献しているかを発表しました。会場には薬剤師をはじめ医師、看護師等の姿もみられ当院での薬剤師業務を院内外にアピールできました。それと同時に厳しいご意見もいただき今後の薬剤師業務の糧にしていかなければと思いました。

また初日の夜は東海病院から参加したメンバーと二日目は学会の懇親会にてさぬきうどんを代表とする高松名物とお酒を飲みながら意見交換し親睦を深めることができました。

今回の学会に参加して得た知識と経験をこれからの業務に活かせるよう、より一層努力していきたいと思っております。

東海・名城病院共催 病診連携勉強会・懇親会開催について

下記の日程にて、東海・名城病院共催 病診連携勉強会・懇親会を開催させていただきます。詳細は、下記のとおりです。



日 時	2月20日(土) 午後3時30分～午後5時30分	
会 場	ホテル ルブラ王山 名古屋市千種区覚王山通8-18	
症例検討会	午後3時30分～午後4時30分	会場 2階 千成
	1 『当院での腹腔鏡下虫垂切除術について』 東海病院 外科部長 山本 竜義	
	2 『肺癌における分子標的治療について』 名城病院 呼吸器内科部長代行 指尾 豊和	
講 演	午後4時30分～午後5時30分	会場 2階 千成
	『先端的材料とコンピュータ技術を用いた骨折治療機器の開発』 名古屋大学大学院 医学系研究科 個別化医療技術開発講座 特任講師 栗本 秀先生	
懇 親 会	午後5時30分～午後7時30分	会場 2階 金鯨

診療と交通のご案内

診療科

内 科	(消化器)月～土 (循環器)月～土 (呼吸器)月・水 (肝臓)月 (糖尿病)金 (血液)火	受付 8時30分～11時30分 受付 13時00分～14時00分
外 科	(消化器)月～土 (血管)火金 (ヘルニア外来)第1・3・5土	受付 8時30分～11時30分 受付 8時30分～14時00分 受付 8時30分～11時30分 受付 8時30分～11時30分
整形外科	月～土	受付 8時30分～11時00分
泌尿器科	月～土	受付 8時30分～11時30分
眼 科	月～木	受付 8時30分～11時30分
脳神経外科	火・木	受付 8時30分～11時30分
皮膚科	木	受付 13時00分～14時00分

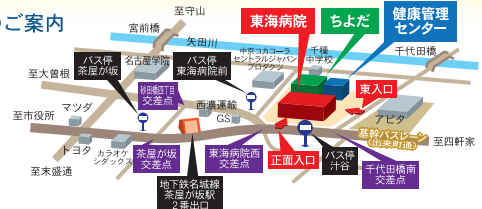
土曜日は、第1・3・5のみ診療を行っております
土曜日の診療は、当番医となります。

休 診 日 第2・4土曜日
日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

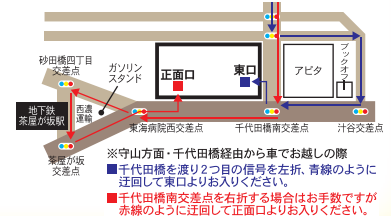
所 在 地 〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1
電 話 TEL 052-711-6131 FAX 052-712-0052
ア ド レ ス <http://www.toukaihosp.jp/>

交 通 地下鉄・名城線茶屋ヶ坂駅②番出口より約7分
バ ス・基幹バス汁谷下車約1分
名鉄瀬戸線・大曾根駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車
ゆとりーとライン・砂田橋駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車

周辺のご案内



駐車場入口のご案内



公共交通機関のご案内

